

学研映画

アニメーション映画

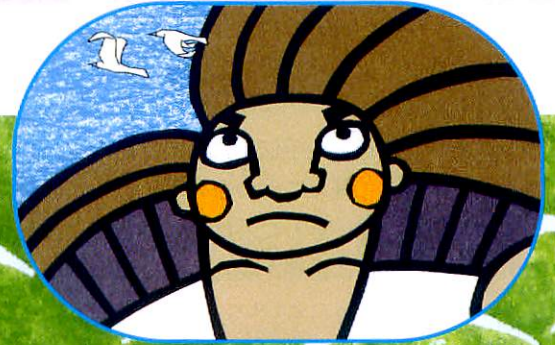
■監修 大妻女子大学教授 金井 肇
■指導 埼玉県松伏町立金杉小学校教諭 広瀬仁郎

斎藤隆介 原作

花さき山

●11分 16ミリ ¥160,000 195183 ビデオ ¥44,000 1496818
(学校価格 ¥22,000)

●対象/小学校(低・中学年)
※表示価格には、消費税は含まれておりません。



道徳で取り上げられている児童文学の
名作を美しいアニメで映像化!

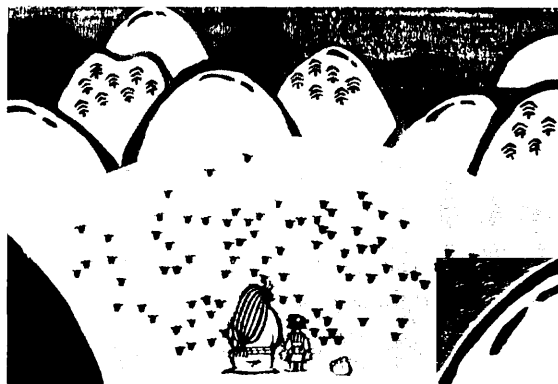


山村の貧しい農家に生まれた「あや」は水くみなど一生懸命の手伝いをする。祭りが近づき、妹の「そよ」はきれいな着物がほしいと母親にだだをこねる。二人分の着物を買うことのできない貧しさが分かっている「あや」は、「そよ」のだけ買ってほしいと母親にいう。着物を買ってもらった「そよ」は「赤いべべ赤いべべ」と喜ぶ。



「あや」は母親の手伝いと山に山菜を採りに行き、道に迷って見たことのない場所で不安におののく。しかし、迷い込んだ所は美しい花が咲き乱れる所だった。そこに山姥が現れ、みなが山姥を恐れるのは疑心暗鬼からだといひ、そこに咲いている赤い

花は「あや」が今朝咲かせた花だといひ。母親が困っているのを見て祭りの着物は要らないと「そよ」にゆずったので咲いたのだと。その回りに咲いている花もみな人のために尽くした人の心が咲かせた花だ。山姥は「やさしいことすれば花が咲く。命をかけて人のために尽くせば山が生まれる。」



祭りの日、父母とともにごちそうを食べる「そよ」は嬉しそうだ。「あや」は山姥の言葉を思い出す。

活用の着眼点

- ア 児童がつねに自分の気持ちとひき比べようと考えられるようにするとよいでしょう。
- イ 中心になっているのは心の美しさがどれほど大切かということです。これを中心として、「あや」のような気持ちが自分の中にも潜んでいることに気付かせるようにします。この場合、行いで考えれば「そよ」のようにだだをこねる自分がいるかも知れません。そうではなく、心の中に持っているよさに気付かせます。
- ウ 「道徳性」を育てることに徹すれば、ここのとこ

- ろが大切であることが分かります。自分の中に少しでもよい、他者への温かい気持ちが知らないとこ
- エ 同時に、保護者が自分を育てるためにどれほど苦労しているかにも目を向けさせ、わがままをいう自分と保護者の気持ちが分かる自分とを心の中で見比べます。また、山姥に対する先入観のように、知らないものに対して想像で勝手な像をつくり、敵をつくりがち人間の姿についても、自分たちの日常にあることを例にして考えさせます。 (金井 肇)

■原作／斎藤隆介
 ■監修／大妻女子大学教授 金井 肇
 ■指導／埼玉県松伏町立金杉小学校教師 広瀬仁郎

■制作スタッフ
 制作／建部賢太郎
 企画／江藤征治
 プロデューサー／河手 禎 鬼丸一平
 脚本／熊谷 勲
 演出・作画／しも ゆきこ
 動画／池田志乃
 仕上げ／ライトフット

撮影／玉川芳行(ティ・ニシムラ)
 編集／田中 修
 音響監督／本田保則
 音楽／原 正美
 効果／スワラプロ
 録音／二宮健二(タバック)
 現像／ソニーPCL
 制作協力／メルヘン社

■声の出演
 あ や…萩森侑子
 山 姥…北浜晴子
 ナレーション…
 おつ 母…中山真奈美
 おつ 父…増谷康紀
 そ よ…前田 愛

お求めは……

24-06220 '98/4㊦

学研

情報メディア事業部

〒146-8502 東京都大田区仲池上1-17-15
 TEL(03)3726-8558 FAX(03)3726-8626